

《参考図書を使って苗字の由来を調べる！！》

参考図書 (reference book) とは…

特定の知識や情報について調べることができるものを参考図書とよんでいます。小説などとは違い、必要なところだけ読めば用が足りる、たとえば、事典、辞典・図鑑・年鑑・便覧・白書などです。

図書館では、これらの本は館内での利用のみとし、必要な時にいつでも調べられるようにしています。



『姓氏家系大辞典』全3巻

太田亮著 角川書店



当初、1920年に『姓氏家系辞書』として刊行されたものが、大幅に増補を加えて、『姓氏家系大辞典』として1934年から1936年にかけて初版が刊行されました。その後、再発行および復刻を繰り返していますが、ほとんど内容に変更はありません。姓を調べるにあたって、まずは手に取る書のひとつです。全国の姓氏を歴史的仮名遣いの50音順に収録し、起源、分布、本家と別家の関係などを解説してあります。

《名字の歴史》

名字(苗字)の歴史としては、古代に氏があり、これが、のちに名字として使われる場合がありました。中世には【名字】を用い、多くは土地と結びついて発生しました。近世には、【苗字】を用い、土地との密着性は少なく、祖先の氏、素性などを意味する言葉に転化しています。江戸後期には、私的に苗字を持つものも増えました。明治8年、「平民苗字必称義務令」により国民全員に苗字を称することが義務付けられました。

苗字の数が、日本で十数万にも増えたのは、苗字の作り方に制限がなかったために、漢字の組み合わせなど自由にできたからです。苗字はまさに、それを背負う人と共に生きた文化財なのです。

(『日本姓氏大辞典』解説編参照)

『姓氏家系大辞典』で調べてみました ①

問 芥川賞の芥川の姓についてその姓の起こりは？

答 芥川は、摂津嶋上郡芥川流域(現在の高槻市芥川町)の出自が根幹とされています。後に、いくつかに分かれたようで、桓武平氏流、清和源氏小笠原三好氏流、芸備の芥川氏、羽後の芥川氏などがあります。  
(第2巻【芥川 アクタガワ】の項)

『姓氏家系大辞典』で調べてみました ②

問 真田幸村などの真田姓の先祖の出身地はどこ？

答 信濃国小県郡の真田出身とあります。

それで、代々幸村の祖先は信濃にあったことがわかります。

真田荘の住人として、真田姓を名乗る前は海野姓であったなど、諸説があります。

(第2巻【真田 サナダ】の項)

～ こんな本でも調べるができます ～

『日本名字家系大事典』 森岡浩編 東京堂出版 2002.7 [2881=N2]

収録名字数約 6,000。巻末に「都道府県別ベスト 30 姓」を収録しています。

『姓氏 4000 歴史伝説事典』 志村有弘編 勉誠出版 2008.11 [2881=N8]

収録姓氏数約 4,000。起源、系譜、分布、家紋のほか、歴史や著名人についての記述があります。

『日本姓氏大辞典』解説編 丹羽基二著 角川書店 1985.3 [2881=L5]

日本の姓氏 13 万項目を収録し、そのルーツの分類分けをしています。

調べてみよう！！

- 自分の姓についてしらべてみよう。
- “天皇の料理番” 秋山徳蔵のような【秋山】姓の由来は？
- テレビドラマの主人公花咲舞は架空人物ですが、花咲姓の根幹地ってどこ？



中央図書館 3 階の「参考図書コーナー」へ行ってみましょう！

調べものに役立ついろいろな分野の本が並んでいますよ。

人名関係の本は本の背中に【280】のラベルが貼ってあります。まずは、ここで紹介している参考図書から、まず調べてみましょう。

場所がわからない人は、図書館の人にきいてくださいね。